

2016年9月14日

サイバー攻撃から Web サーバーを守る 企業向けセキュリティ対策 「OCN vWAF サービス」の提供を開始

NTT コミュニケーションズ株式会社(略称：NTT Com)は、企業向け OCN サービスのオプションとして、サイバー攻撃などの不正なアクセスからお客さまの Web サーバーを守る SaaS 型セキュリティサービス「OCN vWAF サービス」*1 を、2016 年 9 月 20 日より提供開始します。

本サービスの提供により、NTT Com は企業向け OCN サービスのお客さまに対するセキュリティサービスのラインナップを強化します。

1. 背景

近年、Web サイトの改ざんや機密情報の搾取など、金銭や営業妨害を目的とした企業の Web サイトに対するサイバー攻撃が急増*2 していることを踏まえ、新たに、Web アプリケーションの脆弱性を狙ったサイバー攻撃や、近年増加傾向にある Slow DoS*3 攻撃を防御することができる「OCN vWAF サービス」を提供します。

同サービスは、ネットワーク上で Web アプリケーションに対する攻撃からサーバーを守るセキュリティ対策で、SaaS 型のため低コスト・短期間で導入いただけます。

2. 概要

最新の脆弱性対策を備えたセキュリティエンジンによって、Web サイトの脆弱性を標的としたアプリケーション攻撃や Web サイトへの DDoS 攻撃などへの対策を一元的に提供するサービスです。

《OCN vWAFサービス導入前》



《OCN vWAFサービス導入後》



3. 「OCN vWAF サービス」の特長

(1) 脆弱性攻撃やポットなどへの多層防御機能を低価格で導入可能

「OCN vWAF サービス」は、クロスサイト・スクリプティングやSQL インジェクションなどの脆弱性攻撃や、ポットなどへの多層防御機能を備えており、月額 137,160 円（税込）からの低価格でご利用いただけます。

(2) 脅威検知から防御までを完全自動化

Deep Learning 技術を活用したセキュリティエンジンにより、OWASP Top 10^{*4}を含む既知の攻撃パターンに加え、今後予測される脅威に対しても、高速かつ高精度な対処を行います。脅威の検知から防御までを完全に自動化できるため、お客様の手を煩わせることのない、Web サイト攻撃対策のフルアウトソースを実現します。

(3) DDoS 対策機能

Web サイトと Web アプリケーションへの DDoS 攻撃を緩和します。特に、ネットワーク回線よりも Web サーバーのダウンを狙った Slow DoS 攻撃に対して有効です。ネットワーク回線への攻撃を防御する「[OCN DDoS 対策サービス](#)」と併せてご利用いただくことで、よりセキュアな Web サイト運営が可能です。

(4) お客様のネットワーク構成を変更せずに簡単導入

DNS の設定を変更するだけで簡単に利用することができます。このため、お客様が運営している Web サーバーを停止する必要がなく、サービスを継続して提供しながらの導入が可能です。また、SaaS 型のため、お客様による機器の資産管理や運用が不要です。

(5) 管理ポータル機能

お客様は、専用のポータルサイトから、お客様が運営している Web サイトや Web アプリケーションごとに、個別にセキュリティポリシーを設定することができます。また、Web サイトへの不正アクセス数や、攻撃の種類などを一覧で把握できる、豊富なレポート機能も利用可能です。

4. 提供条件

契約可能なお客さまは、NTT Com の企業向けインターネット接続サービス「スーパーOCN」または「OCNハウジング用接続サービス」を利用されているお客さまです*5。

5. メニューおよび提供料金

ご利用帯域に応じた3種類の「基本サービス」と、豊富な「オプションサービス」から選択が可能です。具体的なメニューおよび提供料金は[別紙 1]をご参照ください。

6. 提供開始日

2016年9月20日

【参考：NTT Com の企業向けセキュリティサービス】

NTT Com は、「OCN vWAF サービス」の他にも、企業のお客さまのセキュリティ対策を総合的に実現するマネージドセキュリティサービス「WideAngle」や、企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」を利用されているお客さま向けの各種セキュリティサービスとして「Enterprise Cloud セキュリティ オプション」を提供しています。

なお「WideAngle」や「Enterprise Cloud セキュリティ オプション」においても、WAF機能をご利用いただくことができます。

- *1: WAF(ワフ)は、Web Application Firewall の略。Web サイトおよび Web サイト上で動作するアプリケーションへの攻撃に対する防御を行う。
- *2: 2016年1月から6月までに JPCERT に報告された Web サイト改ざん件数は 1,065 件(2011年の Web サイト改ざん件数は 271 件/年)。
- *3: 比較的少量のパケットを長時間送信し続けることで、Web サーバーをダウンさせることなどを目的とした攻撃手法。
- *4: Web アプリケーションの 10 大セキュリティリスク。Web アプリケーションのセキュリティに関する課題解決を目的とした非営利団体 OWASP(The Open Web Application Security Project)が選定している。
- *5: お申し込み可能な回線サービス種別の詳細は、NTT Com 営業担当までお問い合わせください。

[別紙1] OCN vWAF サービス:提供メニュー

基本サービス	サービス内容		初期費用 (税込)	月額利用料金 (税込)
	Webサーバートラフィック	標準サービス		
Enterprise20	20Mbps	<ul style="list-style-type: none"> DDoSプロテクション 1Gbps 1Webサイト ログインプロテクション (5ユーザ) 	1-5FQDNまで 129,600円 ※1	137,160円
Enterprise50	50Mbps			301,320円
Enterprise100	100Mbps			540,000円

オプションサービス	サービス内容	初期費用 (税込)	月額利用料金 (税込)
通信トラフィック帯域追加 ※2	100Mbps～	2,160円	410,400円～
対象Webサイト追加	1Webサイト～		14,040円～
DDoSプロテクション帯域変更	10Gbps～		540,000円～
DNS DDoSプロテクション ※3	DNSへのDDoS攻撃対策		54,000円～
データセンタ間ロードバランシング	Webサーバーの冗長化		270,000円～
ログインプロテクション	二要素認証機能		864円～

※1:6FQDN以上の場合はお問い合わせください。

※2:「Enterprise100」の契約が必要です。

※3:「DDoSプロテクション帯域変更(無制限)」の契約が必要です。

上記以外にもオプションメニューを提供しています。詳細はお問い合わせください。